

東広島市災害復旧予定のお知らせ ～河内エリア～

復旧の
予定

- 令和4年度上期…
- 令和4年度下期…
- 令和5年度末…
- 令和6年度末…
- 治山・砂防ダム…

(未復旧)
(完了済)

※現場の状況等によっては計画に
変更が生じる可能性があります。



詳細の地図はこちらからご覧ください



東広島市



広島県



被災の特徴や復旧の工程

東広島市全域において、平成30年7月豪雨により甚大な被害を受け、さらには令和2年や令和3年に豪雨により再度被災するなど、毎年のように豪雨災害が発生しています。

平成30年7月豪雨災害では、沼田川、棕梨川を中心に大きな河川の護岸が崩壊し、道路や線路の崩壊、越水による土砂の流入被害が発生しました。また、大規模な山腹崩壊による土石流が発生し、家屋の倒壊や農地・農業用施設が広範囲に被災しました。町全体で農地への土砂流入による被害が多くありました。

被災箇所が多く、小規模な工事箇所が広域に点在しているため、効率的な施工が困難であったうえ、地元の建設業者が少ないため入札の不調が続き、工事着手に時間を要しました。また、県河川の災害復旧工事の進捗に合わせる、出水期・漁期・農繁期を避けて施工している箇所もあります。

山腹崩壊への対策として、広島県の災害関連事業により、治山ダムや砂防ダムの設置等が行われ、今後も施工が予定されています。

今後は、市が単独で行う小規模な工事や令和2年や令和3年に被災した箇所も併せて、順次復旧工事を進めていくよう調整していますので、ご理解ご協力の程よろしくお願いたします。

施工中の主な工事

A 篁山(竹林寺付近)

上正尺竹林寺線や大内原竹林寺線などが被災しました。同路線は入野地域の工事と同じ業者に発注しており、令和4年度内の完了を目指し工程調整を行っています。

B 後畑地域

出水期を避けて下流部から工事を施工しており、令和4年度内の完了を目指しています。

C 宇山地域

復旧が遅れている箇所については、同一の建設業者に発注しており、順次施工しています。県河川の工事が優先されるため、工事の進捗が遅くなっています。

D 入野地域

復旧が遅れている箇所については、同一の建設業者に発注しており、令和4年度内の完了を目指し順次施工しています。

E 大内原地域

千丈ヶ原ダム下流部にある農業用水路が崩れることにより水を引けなくなった農地がありましたが、令和4年度内の完了を目指し順次施工しています。

F 大矢・木梨地域

復旧が遅れている箇所については、同一の建設業者に発注しており、順次施工しています。なお、平成30年被災箇所については令和4年度内の完了を目指しています。

G 沼田川、棕梨川、宇山川、大谷川

広島県の災害復旧事業により復旧工事が行われています。令和4年度中の復旧完了が見込まれています。

河内エリア



お問い合わせ:東広島市 建設部 災害復旧推進課
〒739-8601東広島市西条栄町8番29号 本館6階
電話:082-426-3091
ファックス:082-426-3092

E-mail: メールでのお問い合わせは東広島市ホームページ
メールフォームからお願いいたします。
<http://www.city.higashihiroshima.lg.jp/cgi-bin/inquiry.php/161>

東広島市建設部
災害復旧推進課
ホームページ

